

数理情報工学科

テーマ:「画像を科学する」

—画像処理の過去、現在、未来—

資格:准教授

氏名:目黒 光彦

キーワード:画像処理, JPEG, MPEG, 画像認識, マルチメディア

授業内容:

昨今、インターネット、携帯電話、デジカメの普及により、画像や映像のやり取りが、一般のユーザの間においても普通に行われるようになりました。

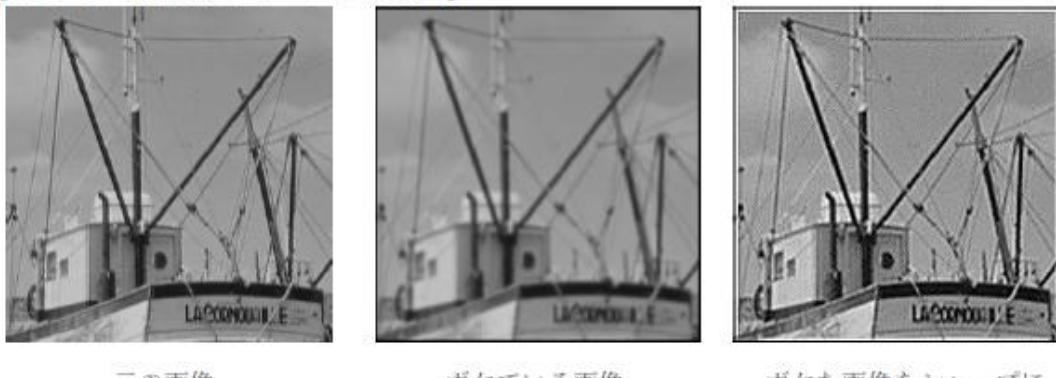
一般の市民がネットワークに接続されているパソコンを使うことによって、情報の受信者としてのみならず、発信者になることが簡単になったのです。

情報といいますと、文字、音声もありますが、なんと言っても目から入る視覚情報、つまり目で見ることによって理解する情報が、人間の知ることのできる情報の実に8割を占めていると言われております。

これからも重要度が増すに違いない、画像・映像に対する画像処理の過去、現在、未来について、やさしくお話を致します。

「きれいな画像を得よう」、「早く(小さく)画像を送ろう」、「画像を理解しよう」等のトピックを通じて、画像処理が決して難しいものではなく、皆さんの創意工夫で何か新しいことができないか、と考える契機になればと思います。

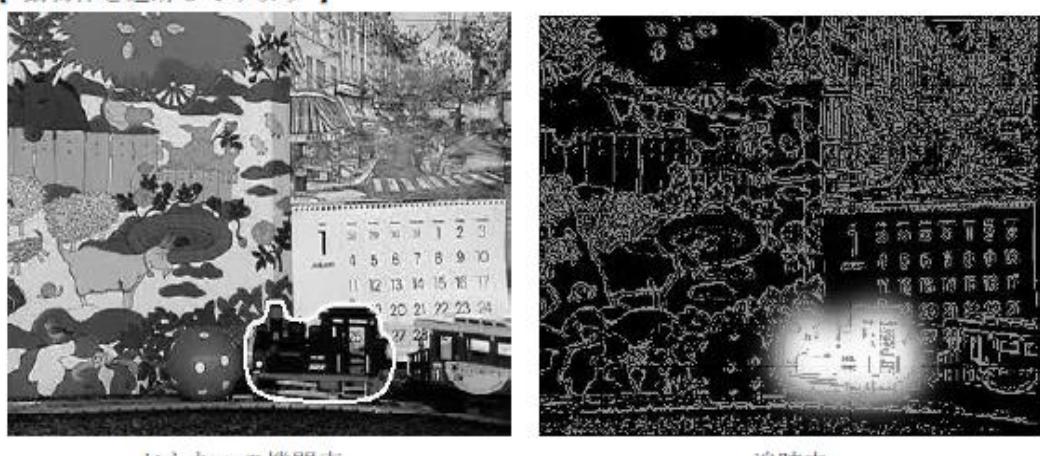
【 ボケている画像をシャープにしよう 】



【 画像データの圧縮を実験してみよう 】



【 動物体を追跡してみよう 】



備考:学校様には、ノートPCを接続可能な液晶プロジェクタ、スクリーンのご用意をお願いいたします。